希学園 小６ 第２回 習熟度確認テスト 算数　2025年６月22日実施 模範解答 制限時間60分

1

(1)	3000 円	(2)	140 個	(3)	3200 円	(4)	11 年後
(5)	130 円	(6)	8 日目	(7)	9 時間		

2

(1)	109	(2)	7 人	(3)	45 個	(4)	14 人

3

(1)	35 本	(2)	74 度	(3)	108 度

4

(1)	6.4 %	(2)	34 (g)	(3)	11.25 %	(4)	3 %

5

(1) ①	15 (cm)	(1) ②	81:64	(2) ①	16 (cm²)	(2) ②	28 (cm²)

6

(1)	5000 円	(2)	300 円	(3)	400 円

7

(1)	100.48 cm²	(2)	45.84 cm²	(3)	28.26 cm²	(4)	4.8 cm

8

(1)	15:4	(2)	$\frac{12}{95}$ 倍

9

(1) (ア)	99	(1) (イ)	(10, 18)	(2) (ア)	毎分 3 人	(2) (イ)	13 (分後)

10

(1)	690 m	(2)	3 個	(3)	17:19

11

(1)	76 度	(2)	4.8 cm

（配点） 5 8 9 ; 各３点×10, 他 ; 各４点×30

希学園 小６ 第２回 習熟度確認テスト 算数 2025年６月22日実施　解説 （２－１）

1

(1)　A　：　B　：　差
⑤⑮　：　③⑨　：　②⑥
↓－1400　↓－1400　‖
④⑧　：　①②　：　③⑥
⑦＝1400円 → ⑮＝3000円

(2)　６，６，６，……，６ → 50余り
９，９，９，……，９ → ５余り
差　３，３，３，……，３ → 45
45÷３＝15(人) → ６×15＋50＝140(個)

(3)　A＝①(円)とすると，B＝②(円)，C＝②×２－1200＝④－1200(円)
A＋B＋C＝⑦－1200＝10000 → ⑦＝11200，②＝3200(円)

(4)　Aさんの年令とBさんの年令の差は，43－７＝36(才)で一定。
36÷(３－１)＝18(才) …Bさんの年令 → 18－７＝11(年後)

(5)　り×４＋み×５＝1530(円) → り×12＋み×15＝4590(円)
り×３＋み×４＝1180(円) → り×12＋み×16＝4720(円)
⎫ み×１＝130(円)

(6)　全＝A×12＝B×20 より，全＝60とすると，A＝５/日，B＝３/日 となる。
60÷(５＋３)＝7.5(日) → ８日目

(7)　全＝A×３＋B×３＝A×１＋B×４ → A×２＝B×１ → ⎛A＝１/時
全＝１×３＋２×３＝９ → ９÷１＝９(時間)　⎝B＝２/時

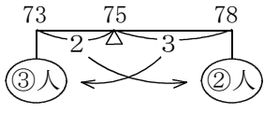
2

(1)　１から始まる連続する奇数について，□番目の奇数＝□×２－１，
□個の奇数の合計＝□×□ で表される。
3025＝55×55 → 55番目の奇数なので，55×２－１＝109

(2)　40×0.6＝24(人) …男子生徒　　40－24＝16(人) …女子生徒
40×0.5＝20(人) …部活に入っている生徒
20－11＝９(人) …部活に入っている女子生徒 → 16－９＝７(人)

(3)　昨日売れた個数を①個とする。昨日の売り上げ；1000×①＝(1000)(円)
今日の売り上げ；800×(①－10)＝(800)－8000(円)
(1000)－((800)－8000)＝(200)＋8000＝17000 → (200)＝9000，①＝45(個)

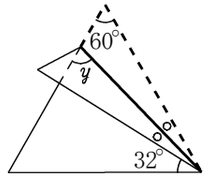
(4)　てんびんをかくと，右のようになる。
③＋②＝⑤＝35(人) → ②＝14(人)



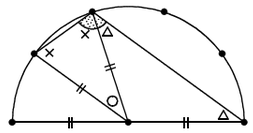
3

(1)　(10－３)×10÷２＝35(本)

(2)　(60－32)÷２＝14(度) …○
太線部分の三角形の外角定理より，
y ；60＋14＝74(度)



(3)　180÷５＝36(度) …○　(180－36)÷２＝72(度) …×
(180－36×３)÷２＝36(度) …△ → 72＋36＝108(度)

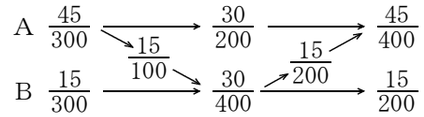


4

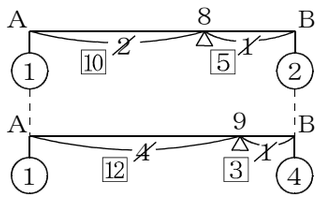
(1)　$\frac{32}{400}+\frac{0}{100}=\frac{32}{500}$ → 6.4%

(2)　$\frac{6}{200}-\frac{0}{x}+\frac{x}{x}=\frac{40}{200}$ → x＝40－６＝34(g)

(3)　フローチャートをかくと，右のようになる。
45÷400×100＝11.25(%)

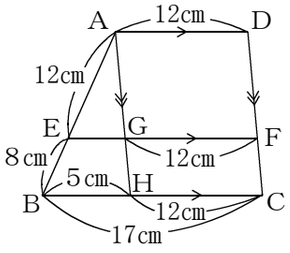


(4)　てんびん２つをたてにそろえてかき，うでの長さで比合わせをすると，右のようになる。
2＝１(%) → 10＝５(%)
８－５＝３(%) …A



5

(1)　三角形AEGと三角形ABHは相似。
EG：BH＝AE：AB＝３：５
EG；５×$\frac{3}{5}$＝３(cm) → EF；12＋３＝15(cm) …①
面積の比は，底辺(合計)の比と高さの比の積になる。
{(12＋15)×３}：{(15＋17)×２}＝81：64 …②



(2)　三角形DBE；96×$\frac{1}{2}$×$\frac{1}{3}$＝16(cm²) …①
三角形ADF；96×$\frac{1}{2}$×$\frac{3}{4}$＝36(cm²)
三角形FEC；96×$\frac{2}{3}$×$\frac{1}{4}$＝16(cm²)
三角形DEF；96－(16＋36＋16)＝28(cm²) …②

6

(1) 定価を①円とする。①×(１＋0.6)×(１－0.4)＝(0.96)(円)
①－(0.96)＝(0.04)(円) …損 → ①＝200÷0.04＝5000(円)

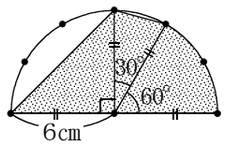
(2) 原価＝①(円)とすると，定価＝(1.5)(円)，売価＝(1.5)×0.6＝(0.9)(円)となる。
(1.5)×35＋(0.9)×25－①×60＝⑮＝4500(円) → ①＝300(円)

(3) 商品Ａの原価を①円，商品Ｂの原価を[1]円とする。
①＋[1]＝1000(円)　(1.3)＋[1.4]＝1360(円)
(1.4)＋[1.4]＝1000×1.4＝1400(円)　} (0.1)＝40(円) → ①＝400(円)

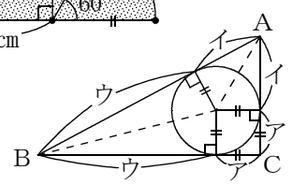
7

(1) 半径を□㎝とする。正方形の面積は，(□×２)×(□×２)÷２＝□×□×２
□×□×２＝８×８＝64 → □×□×π＝32×π＝100.48(㎠)
32

(2) ６×６÷２＋６×６÷４＋６×６×π×$\frac{1}{6}$
＝27＋６×π＝45.84(㎠)



(3) 右の図より，ア＋イ＝８，ア＋ウ＝15，イ＋ウ＝17
ア＋イ＋ウ＝(８＋15＋17)÷２＝20 → ア＝20－17＝３
３×３×π＝９×π＝28.26(㎠)



(4) 三角形ＦＡＢと三角形ＦＣＤは相似。ＡＣ：ＣＦ＝(８－３)：３＝５：３
三角形ＣＡＢと三角形ＣＦＥは相似。
ＢＡ：ＥＦ＝ＣＡ：ＣＦ＝５：３ → ＥＦ；８×$\frac{3}{5}$＝4.8(㎝)

8

(1) 三角形ＰＡＢ　三角形ＰＢＣ　三角形ＰＣＡ

２		：		３
３	：	２		
⑥	：	④	：	⑨

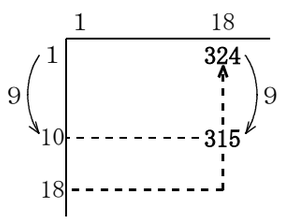
→ ＡＰ：ＰＤ＝(６＋９)：４＝15：４

(2) 三角形ＰＤＣ；④×$\frac{3}{2+3}$＝(2.4) → (2.4)÷(⑥＋④＋⑨)＝$\frac{12}{95}$(倍)

9

(1)(ア) 一番上の段の数は，番目に対応した平方数になる。
(１，10)＝10×10＝100 →（２，10)＝100－１＝99

(イ) 315＝18×18－９より，315の位置は右のようになる。
よって，(10，18)



(2)(ア) 260＝(ゲート×２－□)×52 → ゲート×２－□＝５
260＝(ゲート×４－□)×20 → ゲート×４－□＝13
→ ゲート×２＝８(人/分)，ゲート＝４(人/分)，□＝３(人/分)

(イ) ゲート３つを開けると，４×３－３＝９(人)ずつ行列が減り，
ゲート４つを開けると，４×４－３＝13(人)ずつ行列が減る。
９人/分
13人/分　} 24分 → 260人　(13×24－260)÷(13－９)＝13(分後) …𝓍

10

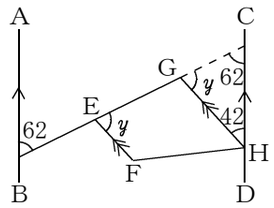
(1) 150m/分
200m/分　} 10分 → 1770m　(200×10－1770)÷(200－150)＝4.6(分)
→ ＡＣ間；150×4.6＝690(m)

(2) ３種類のつるかめ算。15個全てが30ｇ(Ａ)だとすると，30×15＝450(ｇ)
実際には371ｇなので，差は，450－371＝79(ｇ)
30ｇ(Ａ)を22ｇ(Ｂ)に変えると８ｇ減り，30ｇ(Ａ)を17ｇ(Ｃ)に変えると13ｇ減る。
８×□＋13×△＝79 → あてはまるのは，□＝５(個)，△＝３(個)のみ。

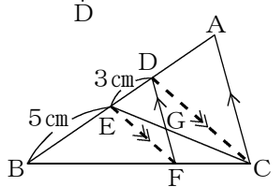
(3) Ｂの袋に入っている白石を②個，黒石を①個とする。
Ａの袋に入っている石の総数は，(②＋①)×２＝⑥(個)
Ａの白石；⑥×$\frac{3}{3+5}$＝(2.25)(個)，Ａの黒石；⑥×$\frac{5}{3+5}$＝(3.75)(個)
((2.25)＋②)：((3.75)＋①)＝17：19

11

(1) 右の図のようにＥＧをＧの側に延長すると，等しい角度(𝓎度，62度)ができる。
よって，180－(62＋42)＝76(度)



(2) 右の図のように，ＥとＦ，ＤとＣを結ぶ。
三角形ＤＥＧと三角形ＧＦＣの面積が等しいので，
三角形ＤＥＦと三角形ＣＥＦの面積も等しくなり，
ＥＦとＤＣは平行になる。
ＢＤ：ＤＡ＝ＢＦ：ＦＣ＝ＢＥ：ＥＤ＝５：３ → ＡＤ；８×$\frac{3}{5}$＝4.8(㎝)



（配点）[5][8][9]；各３点×10，他；各４点×30